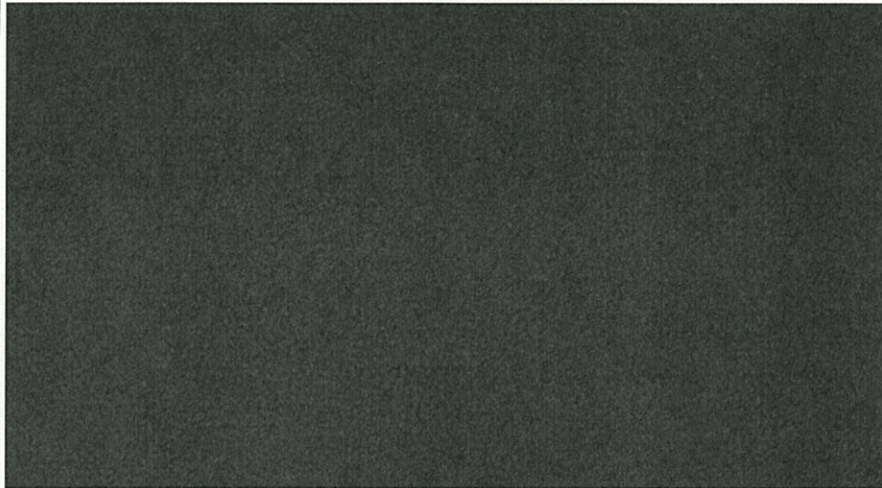


## POLITICAL UPDATE



### バグダッド日誌（5月11日）

#### ○業務支援隊長バグダッド訪問（その2）

5月8日～10日の間、業務支援隊長にバグダッドを訪問して頂いた。今回の訪問に際して、我々バグダッド連絡班に対して沢山の心遣いをして頂いた。

■が3月に部隊最先任曹長会議において自衛隊の活動を効果的に紹介したことに対して、陸上幕僚長から褒賞されたことを隊長から直接伝達して頂いた。このジャパン・ブリーフィングの準備に■が大変な努力をしていたことをよく知っていたので、連絡班全員で喜びを分かちあった。またサマーワの仲間達も今回の褒賞受賞を祝福してくれ、遠く離れていても部隊の一体感を強く感じる事ができた。

また我々がストレスを溜めているであろうと想像して、カウンセラーを連れて来てくれた。各人が30分以上のカウンセリングを受けた。■は1時間以上もカウンセリングをしてもらい、何やらすっきりした顔をしている。カウンセラーの■はこの日誌を良く研究していて、我々が欲しているであろうものをサマーワから沢山もって来てくれた。まるで我々の心を見透かしているようであり、さすがカウンセラーだと感じた。更に先日チケッティ准将のFarewell Partyの際に贈り物に困ったことを察知して、すぐにVIP用の記念品を持ってきてもらっている。

今回のバグダッド訪問では我々の普段の生活を等身大で見えて頂いた。電話口、文章報告では伝わらないことを、バグダッドの地で「ブーツ・オン・ザ・グラウンド」で感じとっていただいた事を大変感謝している。

バグダッドへ移動に際して、「空自C-130の故障によるタリルでの宿泊待機」、「バグダッド到着直前に砂嵐が吹き荒れたため上空で2時間待機」、「砂嵐によるクウェートでの宿泊待機」等の移動に関するトラブルが多々発生した。

隊長一行は5月7日にバグダッド視察のため出発して、未だサマーワに到着されていないようだ。改めてサマーワとバグダッドの遠さを感じている。

今度はバグダッドから泊まりがけで、是非サマーワへ行ってみたいと感じている。